

第 42 回自然災害科学総合シンポジウムのご案内（2005 年 9 月）

標記シンポジウムが下記の要領で開催されます。研究者・学生・防災実務関係者のみならず一般の方々のご参加も歓迎いたします。参加費無料ですので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。当日会場にて、成果報告・速報 6 件を収録した講演論文集を無料配布いたします。

京都大学防災研究所 自然災害研究協議会

第 42 回自然災害科学総合シンポジウム

日時： 平成 17 年 9 月 17 日（土）9:30～17:00

会場： **キャンパスプラザ京都**（中央郵便局西側、JR 京都駅ビル駐車場西側）

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る

TEL. (075) 353-9111 FAX. (075) 353-9121

<http://www.consortium.or.jp/campusplaza/index.html>

主催： 京都大学防災研究所 自然災害研究協議会

協賛： 国際防災・人道支援協議会

プログラム

9:30 開会挨拶 自然災害研究協議会 議長 鏡味洋史

9:40-11:00 成果報告 2 件

平成 16 年 7 月新潟・福島，福井豪雨災害に関する調査研究

（研究代表者：新潟大学積雪地域災害研究センター教授・高濱信行）

2004 年浅間山火山の噴火に関する総合的調査研究

（研究代表者：東京大学地震研究所教授・中田節也）

（休憩）10 分

11:10-12:30 成果報告 2 件

2004 年紀伊半島南東沖の地震の余震に関する調査研究

（研究代表者：東京大学地震研究所教授・金澤敏彦）

2004 年新潟県中越地震の余震に関する調査研究

（研究代表者：東京大学地震研究所教授・平田 直）

（昼食）60 分

13:30-14:00 速報 1 件

福岡県西方沖の地震の強振動と構造物被害の関係に関する調査研究

(研究代表者：九州大学大学院人間環境学研究院教授・川瀬 博)

14:00-14:40 成果報告 1 件

2004 年 12 月スマトラ島沖地震津波被害の全体像解明

(研究代表者：京都大学防災研究所教授・河田恵昭)

(休憩) 20 分

15:00-17:00 シンポジウム企画

災害分野における国際的活動の動向と将来

—自然災害研究協議会が果たしうる役割—

趣旨説明：10 分

話題提供：50 分

アジア防災センターの取り組み —防災教育啓発を中心に— (仮題)

北本政行 (アジア防災センター所長)

災害復興における新たな仕組みづくり (仮題)

村田昌彦 (国際防災復興協力機構)

災害時の救急医療対応—国際緊急援助隊の活動を通じて— (仮題)

富岡正雄 (兵庫県災害医療センター)

人と防災未来センターの行う災害対応の支援活動—国内外の事例— (仮題)

平澤雄一郎 (人と防災未来センター)

自然災害研究協議会からのコメント

ディスカッション：55 分

総括：5 分

17:00 閉会挨拶 実行委員会委員長 石垣泰輔

第 42 回自然災害科学総合シンポジウム実行委員会

委員長 石垣 泰輔 (自然災害研究協議会委員関西支部長、関西大学工学部)

宝 馨 (京都大学防災研究所・自然災害研究協議会委員)

田中 仁史 (京都大学防災研究所・自然災害研究協議会委員)

荒木 紀子 (京都大学防災研究所)

(お問い合わせ) 電話：0774-38-4125 (宝)，4080 (田中)，4077 (荒木)